

第416号 (平成25年7月28日)

◎第458回例会 (平成25年7月28日 午後1時～)

場 所 : 三光荘 2階 アトリウムホール

講 演

演 題 「HPVワクチンの接種率向上に向けて」

講 師 川崎医科大学産婦人科 教授 中村 隆文 先生

演 題 「ヘセスシステムと子宮頸がん検診リメンテーションの普及」

講 師 横浜市立大学附属病院 化学療法センター長 宮城 悦子 先生

◎第459回例会予告 □

日 時 : 平成25年9月15日 (日) 午後1時～

場 所 : 岡山衛生会館 5階 中ホール

演題・講師

「理事長の4年間で振り返るー産婦人科の危機をいかに乗りきったかー」
慶応義塾大学産婦人科学教室 教授 吉村 泰典 先生

◎保険だより

- 1) コルポスコープ下で子宮腔部組織検査をした場合には、コルポスコープ150点に加えて、内視鏡下生検法310点で請求可能です。その場合子宮腔部組織採取料200点の併算定はできません。
- 2) 細菌性膣症病名のみでは嫌気性培養、薬剤感受性検査は算定できません。子宮頸管炎病名では嫌気性培養、薬剤感受性検査は算定できます。なお、切迫早産、前期破水病名などでも算定できますが、必ず妊娠病名がわかるように記載してください。
- 3) 投薬の禁忌について
理由があつて禁忌薬を使用する場合には、病状詳記をして下さい。
その内容によっては、医学的判断で認める場合もあります。
- 4) 淋菌及びクラミジア・トリコモナス同時核酸検出は、たとえ頸管炎と咽頭炎の病名があつても同日は1回しか認められません。診療実日数が2日あつても、日計表から同日請求とわかれば1回分は査定となります。

◎妊産婦死亡例調査について

「妊産婦死亡例登録、調査」(妊産婦死亡とは妊娠の期間及び部位に関係なく、妊娠またはその管理に関連した、あるいはそれらによって悪化したすべての原因による妊娠中または分娩後42日以内における女性の死亡をいいます。)

死亡例発生の都度、速やかに山崎会長までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

◎おぎゃー献金について

プラスチック製の暖かみのある素敵な献金箱が出来ました。ご希望の方は当支部へお申し込み下さい。

かねてよりご協力願っております「おぎゃー献金」の入金には直接持参して下さるか、便利な中国銀行の振込用紙をご利用下さい。

(振込用紙、献金袋、受領証並びに感謝シールは当支部にございます)